

# 信濃路

## 社訓

1. 責任をもって仕事にあたる
1. 誠意をもって仕事にあたる
1. 信頼される職場をつくる

## ISO9001 品質方針

私たち JR 長野鉄道サービスは、企業活動を通じて、お客さまと地域の皆さまへ、良質でまごころをこめたサービスを提供することにより、地域の発展をめざします。

私たちは、責任と誠意をもった業務遂行、自ら考え、自ら行動する人材の育成を基盤とし、「究極の安全」と「サービス品質の向上」に向けて、挑戦を続けます。

私たちは、お客さまと地域の皆さまから信頼され、社員が誇れる企業として、社会的責任の遂行と企業の持続的成長をめざします。

平成26年 8月 第 144 号

JR長野鉄道サービス(株)  
発行責任者 総務部長 太田俊行



野尻湖（信濃町）

(駅ビル事業所 宮下 政和)



## 環境方針

### 平成26年度 環境目標

# 限りある地球資源 出来ることからはじめよう

JRの車両・駅舎設備の清掃業務等を通じて、

資源の有効活用と廃棄物の削減を行います。

(1)従前からの取り組み事業所では、

①古紙リサイクル、ビニール袋再利用量の2011年度実績100%を維持する。

②事業活動を通じたCO<sub>2</sub>排出量の更なる削減を行う。

(2)新規取り組み事業所(本社含む)では、

①リサイクル活動を通じて、CO<sub>2</sub>削減を行う。

②事業活動を通じたCO<sub>2</sub>排出量を削減する。

新規取り組み事業所(本社含む)では、各箇所で具体的に定めた2014年度までの

CO<sub>2</sub>削減目標値に向か、2013年度目標値を下回ることの内容に取り組む。

### 平成25年度の取り組み状況(従前事業所)

古紙リサイクル、ビニール袋再利用量の  
2011年度実績100%を維持

事業活動を通じたCO<sub>2</sub>排出量の  
更なる削減

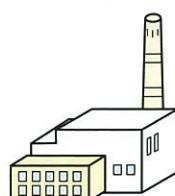
104.0%  
達成

14.6%  
削減

## 家庭から排出される「ゴミ」はどうなっているの?



資源として生まれ変わったゴミは、総排出量の15.0%にすぎません。



家庭ゴミの中身の約5割は「容器包装類」です



一人ひとりが、少しづつゴミを減らしていく努力をしないと、いけないね!



日本全体で年間5210万tのゴミが家庭から出ているんだ。

これは1人が1日に1kgのゴミを出していることになるんだよ。

(経済産業省 3R政策ホームページ より)

## 不法投棄は犯罪です

廃棄物(一般廃棄物、産業廃棄物は問いません)の不法投棄は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により、厳しい罰則が適用されます。

### ○罰則

5年以下の懲役若しくは1,000万円以下の罰金、または、これらが併科されます。

会社が関わった場合には、会社にも3億円以下の罰金が科せられます。

### ○県内で検挙された実例(不法投棄情報ながのより)

平成24年1月13日 男性61歳

家庭内で出た衣類・紙類等の処分が面倒であるとの理由から、それらの廃棄物約25.1kgを道路脇の空き地に投棄した。

→罰金30万円

## 家庭でできる! 実践しよう! 3R!!

### 1. Reduce (リデュース) ごみの量を減らそう

- 買い物のときはマイバックを持参する
- いらないものは買わない、買はずぎない
- 詰め替え商品を積極的に買う

### 2. Reuse (リユース) 繰り返し使おう

- リターナブル容器を選ぶ
- 不要な服はフリーマーケットなどに出す
- 修理できるものは修理して使う

### 3. Recycle (リサイクル) 資源として活かそう

- 地域の分別回収ルールに従って資源化する
- 野菜くずや食べ残しは堆肥にする
- 再生材を使用した商品を購入する



Reduce ごみの量を減らそう  
Reuse 繰り返し使おう  
Recycle 資源として活かそう  
(このマークは、リデュース・リユース・リサイクル推進協議会のキャンペーンマークです)  
(使用許可許諾済)